

洋上教室参加者の保護者の皆様へ

1 行程中の病気やけがの対応について

なれない船旅や長期の旅行のため、看護師を同行して救護室を設置していきます。軽度なものは、救護室での休憩等で対応していきます。また、道中で病院へいく場合もございます。その場合、連絡させていただきます。

2 病気の治療をしているお子様について

処方されている薬の飲み忘れがないよう、ご家庭にてご指導をお願いします。喘息等、発作時の対応や薬の使用方法を「持参薬一覧表」（本日提出）記入いただくとともに、事前にお子様への指導をお願いします。

3 薬について

常用薬（毎日飲んでる薬、塗っている薬、目薬など）があるお子様は、予備分（紛失などの場合の分）も含めて薬の説明書と一緒にご持参ください。洋上教室中は、班付きリーダーと看護師で内服確認をしていきますが、事前にお子様に薬の飲み方の指導をしておいていただくようお願いします。

4 酔い止め薬について

船に乗った経験のないお子様が多いと思われませんが、毎年気分を悪くされるお子様が多くいらっしゃいます。各自で多めにご準備ください。用法、用量等薬によって飲む間隔など違いますので、箱ごと持たせてください。なお、常用薬をお持ちの方は、酔い止め薬と併用してもよいのかを、主治医の先生に必ずご確認いただいた上で、ご準備ください。

5 初潮を迎えたお子様について

こちらで生理用品の用意はしていますが、数に限りがございますので各自でご用意ください。生理用ショーツの予備の準備をお願いします。また、まだ初潮を迎えていないお子様についても、環境の変化で初潮を迎えてしまう場合がございます。急な体調の変化に驚いてしまわないよう、事前の指導をお願いします。

※ 以上となりますが、何かご不明な点や不安に思うことがございましたら、事務局（225-7172）まで連絡いただくようお願いします。